1　国語

学校番号	303

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	新編現代文Ｂ（東京書籍）						
副教材等	総合演習　漢字とことば（中部日本教育分科会）						

1 担当者からのメッセージ

・高校卒業後に必要となる基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。
・グループ活動では互いに助け合って、積極的に取り組みましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・毎時間漢字の小テストを実施します。漢字力の向上を目指しましょう。
・音読を大事にしていきます。
・毎時間授業プリントを提出できるよう課題に前向きに取り組みましょう。

2 学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	漢字や語句などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ワークシート等）	行動の観察 （グループでの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート等）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	随想	教材 「物語の外から」	○			○	○	a:現代社会の問題点について興味関心を持つことができているか。 d:考えの進め方や、具体例を用いた説明のしかたなど、文章を的確にとらえ、また自分の問題として読むことができているか。 e:漢字・語彙能力を身に付けたか。	a、d、e: 行動の観察と記述の確認及び定期考査
	小説	教材 「ナイン」	○		○	◎	○	a:情景や行動からの心情把握など、文章の筋道を的確にとらえようとしているか。 c:小説のその後の物語を想像して創作することができたか。 d:情景と心情のつながりなど、文章を想像力を用いてとらえているか。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしているか。。	a、c、d、e: 行動の観察, 記述の点検,及び定期考査
	小説	教材 「山月記」	○	○		◎	○	a :人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしているか。 b:読解が難解な場面をグループで助け合い学ぶことができたか。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いていたか。 e:語句の意味を理解できたか。	a、b、d、e: 記述の点検と確認及び定期考査
2学期	評論	教材 「安心について」	○	○		○	○	a: 現代社会の問題点について興味関心を持つことができているか。 b:筆者の主張を理解した上で、自分の価値観を確立し、文章で表し、発表できたか。 d:考えの進め方や、具体例を用いた説明のしかたなど、文章を的確にとらえ、また自分の問題として読むことができているか。 e:漢字・語彙能力を身に付けたか。	a、b、d、e: 行動の観察と確認及び記述の点検と確認及び定期考査

	小説	教材 「山椒魚」	○		○	◎	○	a： 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉えることができ、小説を読む楽しみを味わうことができたか。 c：感じたことを自分の言葉で的確に表現できたか。 d：情景と心情のつながりなど、文章を想像力を用いてとらえているか。 e：正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしているか。	a、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 記述の確認及び定期考査
	詩	教材 「永訣の朝」 「一日の長さ」 等	○	○	◎		○	a： 詩を鑑賞する力を養い、詩に興味関心を持つことができたか。 b：グループで自分の感じたことや疑問点を出し合って鑑賞を深めていくことができたか。 c：詩を作ってみよう。 e：詩の歴史や知識が身についたか。	a、b、c、e: 行動の観察及び記述の点検と確認及び定期考査
3学期	小説	教材 「こころ」	◎		○	○	○	a： 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉えることができ、小説を読む楽しみを味わうことができたか。 c：感じたことを自分の言葉で的確に表現できたか。 d：情景と心情のつながりなど、文章を想像力を用いてとらえているか。 e：正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしているか。	a、c、d、e: 行動の観察及び記述の点検 記述の確認及び定期考査

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　b：話す・聞く能力　c：書く能力
d：読む能力　e：知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。